

平成29年 第1回定例会 3月15日

企画経済委員会に審査を付託されました議案二件の審査の経過及び結果について御報告申し上げます。

まず、議案の概要を申し上げます。

議第十四号の平成二十八年度岐阜県一般会計補正予算のうち歳出予算補正については、当委員会所管として総額十三億九千二百九十九万円の減額となっております。

その主な内容としましては、市町村振興宝くじ収益金の額の確定に伴い、市町村振興宝くじ交付金を二億八千九十五万四千円減額するほか、中小企業制度融資に係る継続融資の額が見込みより減少したことに伴い、中小企業制度融資貸付金を二十二億二千二百七十二万三千円減額するものであります。

また、繰越明許費補正については、当委員会所管として、長良川スポーツプラザの外構改修工事に関するものなど追加が五件であります。

議第十六号の平成二十八年度岐阜県中小企業振興資金貸付特別会計補正予算については、中小企業高度化資金の貸し付けが見込みより減少したことなどにより七億六千二百四十六万七千円の減額を行うものであります。

採決の結果、議第十四号のうち歳出予算補正中企画経済委員会関係及び繰越明許費補正中企画経済委員会関係については賛成多数をもって、議第十六号については全会一致をもって、それぞれ原案のとおり可決すべきものと決定いたしました。

なお、審査の過程において執行部から各議案の説明を受け、質疑を行いました。その主なものを申し上げます。

（仮称）食品科学研究所に対する具体的なニーズについて質疑があり、食品関連企業や農作物の生産者から機能性表示食品に関する研究開発などの要望があるとの答弁がありました。

また、離職者等委託訓練の受講者が見込みより少なかった理由について質疑があり、訓練期間中に就職先が見つかったこと等による中途退所や、より多くの方に受講機会を提供できるよう、年間を通じてさまざまな訓練コースを設定したことによるものと答弁がありました。

以上、企画経済委員会の審査の経過と結果を御報告申し上げます。